別記様式第１号 （第９条関係）　その１

建築設備概要書

（地階を除く３以上の階数を有する建築物で延べ面積５００平方メートルを超えるもの）

|  |  |
| --- | --- |
| 区 分 | 概　　　　　　　　要 |
| 給　排　水　設　備 | 給水源 | 水道水・井水・排水再利用水・（　　　　） |
| 給水方式 | 直結方式・直結増圧方式・受水タンク方式（受水タンク・高置タンク）　 |
| 受水タンクの設置場所 | 地下室内（Ｂ　　　Ｆ）・地上階室内（　　　Ｆ）・屋外　 |
| 排水方法　 | 公共下水道・合併処理浄化槽（放流・くみ取り・地下浸透）・（　　　　） |
| 排水槽　 | 汚水槽（　　　箇所）・雑排水槽（　　　　箇所） |
| 合併処理浄化槽　 | （　　　　）人槽・メーカー及び型式番号（　　　　　　　　　　　） |
| 屋内給水管　 | 鋼管・鋳鉄管・ＶＰ管（最大　　　Ａ）・耐火二層管・（　　　　　）　 |
| 屋内排水管・通気管　 | 鋼管・鋳鉄管・ＶＰ管（最大　　　Ａ）・耐火二層管・（　　　　　）　 |
| 阻集器を必要とする場所 | 駐車場・厨房・（　　　　　　　　　）　 |
| 換　気　設　備 | 換気設備の種類　 | 中央方式・各階方式・個別方式・（　 　　　　） |
| 機械換気を必要とする室 | 無窓居室・屋内駐車場・集会場・劇場・火気使用室・（　　　　　　） |
| シックハウス対策換気設備 | （１・２・３）種換気・（　　　　　 　　　） |
| 熱源の種類　 | 都市ガス・ＬＰＧ・電気・灯油・地域冷暖房・（　　 　　）　 |
| 火気使用室の室名　 | 台所・給湯室・厨房・熱源機械室・（　　 　　　）　 |
| 火気使用室の給気口の種類 | ガラリ・給気ダクト・給排気二層ダクト・（　　　　　　　　） |
| ダクトの材質 | 火気使用室 | 居室 | 便所 | 浴室 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 給湯器の種類　 | ガス給湯器（屋外式・開放式・半密閉式・密閉式）・電気温水器・（　　　　　） |
| １２ｋW/hを超える燃焼器具の排出方法 | 煙突・排気フード・（　　　　　　　） |
| ガスの配管設備安全対策 | ヒューズコック・ネジ接合・（　　　　　 　　） |
| 防　　災　　設　　備 | 排煙設備の種類　 | 自然排煙・機械排煙・送風機を設けた排煙・加圧防排煙・告示（　　） |
| 排煙機の予備電源等の種類 | 発電機・ＡＣモーター併用エンジン・（　　　　　　　） |
| 非常用照明装置の予備電源の種類 | 電池内蔵・電源別置・蓄電池併用発電機・（　　　　　　　） |
| 非常用進入口の赤色灯　 | 有・無 |
| 避雷設備 | ＪＩＳ Ａ ４２０１-２００３ | 受雷部システム | 受雷部配置 | 回転球体法・保護角法・メッシュ法　 |
| 受雷部構成 | 突針・水平導体・メッシュ導体　 |
| 引下げ導線システム | 引下げ構成 | 専用引下げ・構造体利用・金属工作物代用 |
| 水平環状導体 | 無・有：導体施設・有：構造体使用　 |
| 接地システム | Ａ型接地極 | 放射状・垂直・板状　 |
| Ｂ型接地極 | 環状・網状・基礎　 |
| 構造体利用接地極　 |
| ＪＩＳ Ａ ４２０１-１９９２ | 受雷部 | 突針・むね上げ導体・突針むね上げ導体併用 |
| 引下げ導線 | 避雷導線・簡略法（鉄骨溶接・鉄筋溶接） |
| 接地極 | 銅板・棒（材質　　　　外径　　　　長さ　　　　）・省略　 |
| 延焼のおそれのある部分の措置 | ＦＤ・鋼製ベントキャップ（１００φ以下）・（　　　　　　　　　）　 |
| 防火区画貫通部における防火ダンパーの種類 | 温度ヒューズ・連動ダンパー（煙感知器・熱感知器） |
| 防火戸等の閉鎖方式の種類 | 階段区画等 | 常閉・連動（煙感知器） |
| 面積区画 | 常閉・連動（温度ヒューズ・煙感知器・熱感知器） |
| 異種用途区画 | 常閉・連動（煙感知器） |
| ケーブル・冷媒配管等の防火区画貫通部の措置 | 大臣認定工法（認定番号　　　　　　　　　　　）・施行令・告示 |
| 建築基準法に基づく中央管理室 | 有・無 |

その２

|  |  |
| --- | --- |
| 区 分 | 概　　　　　　　　要 |
| そ　の　他 | 避難安全検証法の適用 | 無・区画避難安全検証・階避難安全検証（　　　階）・全館避難安全検証 |
| 避難安全検証法により適用しない規定 |  |
| 昇　降　機 | 種類 | エレベーター（　　　基）・エスカレーター（　　　基）・［　　　　　　　（　　　基）］ |
| 確認年月日・確認番号 | 　 　年　　月　　日　　第　　　　　号 |
| 施工者 |  |

注

概要欄のうち、該当する事項を○で囲み、適宜必要事項を記入してください。